

(様式第2-3号)

被害防除措置計画書

1 転用する土地からの土砂の流出、崩壊等に対する被害の防除措置

(1) 土地の造成等の計画

- ア 土地の造成・整地をする(造成の場合 盛土高約 m, 切土高約 m)
- イ 現状のまま利用し, 土地の造成・整地はしない

(2) 土砂の流出、崩壊等に対する防除措置

- ア 特に被害を生じるおそれはないので, 現状の土地(法面)のまま使用する
- イ 擁壁を設ける(ブロック積 石積 その他())
- ウ 法面保護をする(芝張り モルタル吹付け 植生 その他())
- エ 土留工事をする オ 緩衝地を設ける カ 防護柵を設ける
- キ その他(具体的な方法)

2 周辺の農地(採草放牧地)の日照、通風等に支障を及ぼさないための措置

- ア 特に影響はないので, 防除措置はしない
- イ 緑地, 緩衝地を設ける(幅約 m) ウ 建物の高さを加減する(高さ約 m)
- エ その他(具体的な方法)

3 用水計画

- ア 用水は必要としない イ 公共上水道 ウ 地下水汲み上げ
- エ その他(具体的な方法)

4 排水計画

(1) 雨水処理

- ア 水路へ放流 イ 貯水池 ウ 溜樹 エ 自然流下
- オ その他(具体的な方法)

(2) 汚水・生活雑排水処理

- ア 汚水等は発生しない イ 合併浄化槽 ウ 公共下水道・集落排水
- エ くみ取り オ 溜樹
- カ その他(具体的な方法)

(注) 1 該当する箇所には○をするとともに, 必要事項を記載すること。(複数回答可)

2 添付書類の配置図には, 土砂の流出・崩壊等に対する措置(擁壁など)をする場所及び用水・排水の経路を明らかにしておくこと。